



医療

医療法人社団NICO 習志野台整形外科内科

事業内容 整形外科・内科・リハビリテーション クリニック

導入目的 診断書の控えコピー、請求関係書類のコピー、資料類のカラープリント、FAXの送受信など

導入概要 2012年より、MFC-9340CDW

習志野台整形外科内科・院長の宮川一郎先生は、開業当初より医療現場にITを積極的に取り入れる革新的な活動を行い、活動量計を使った健康増進活動は、院内にとどまらず自治体での健康増進活動にも寄与しています。

- 設立/2007年 ● 院長/宮川一郎
- 所在地/〒 274-0063 千葉県船橋市習志野台2-16-1
- URL/http://narashinodai.jp/



受付の限られたスペースにも設置できるコンパクトさやWi-Fi対応などの機能が当院に最適でした。



医療法人社団NICO 習志野台整形外科内科 | 院長 | 宮川一郎 様

大型複合機を置く場所が受付になく、バックオフィスに置いていたため、管理が煩雑になり重要な情報を見落とすこともあったので、受付内に設置できるコンパクトな複合機に替えることにしました。タブレットから直接印刷できるようWi-Fiにも対応している機種として条件にぴったり合ったのがブラザーのA4カラーレーザー複合機でした。受付はスペースが限られているので、その中に設置できる大きさというのは非常に魅力的です。コピーもFAXも1台で管理できるので、見落としなどのトラブルもなくなりました。



狭い受付に置く コンパクト

BEFORE 受付が狭く大型の複合機が置けない。

AFTER 充実した機能と受付内に設置できるコンパクトさ。

いくつかの複合機を比較した中で最も使い勝手が良さそうなのがブラザーの複合機でした。特に受付内に設置できるコンパクトさは大きなポイントです。例えば5センチ違うだけで、受付横の通路はかなり通りづらくなります。必要な機能が備わっていて、限られた空間を有効に利用できるサイズとなるとこの複合機が最適です。



Wi-Fi対応でタブレットから即プリント

BEFORE 患者に見ていただいているタブレットの情報を、その場で印刷できない。

AFTER Wi-Fi対応でタブレットから必要な情報を即時プリントアウト

導入当時は、パソコンが外部インターネットに接続されていなかったため、タブレットから直接印刷できるAirPrintに対応していることを重視しました。患者にタブレットを見ていただいて、症状の説明や治療方針などを説明していますので、必要に応じてその情報をすぐにプリントアウトして持ち帰っていただけるのはとても便利です。

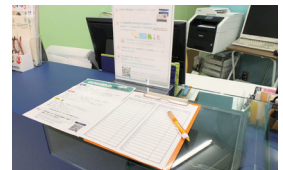


患者様に伝えたい印刷物をキレイに速く

BEFORE きちんと保管したいものやしっかり伝えたい情報をきれいに印刷したい。

AFTER 患者様に伝えたい印刷物だからよりきれいに、より速く。

時代の変化でFAXやコピーの頻度は減りましたが、患者に伝えたい大切な情報は印刷してお渡ししています。当院でも患者の活動量の時系グラフをカラーで印刷してお渡ししています。目標が直感的に分かると患者に好評です。きちんと保管したいものやしっかりと情報を伝えたいものを印刷するので、キレイで速く印刷できるこの複合機に満足しています。



だから私は

ブラザーを選びました！



MFC-9340CDW

無線LAN、自動両面プリント・両面同時スキャンに対応したハイスペック・カラー複合機